

第2期行財政改革プログラム 個別取組工程表

所管	総務	局	行政	部	行政管理	課
項目	3-1	内部管理マネジメントの推進				
実施内容	<p>内部統制の考え方を活用し、業務プロセスにおけるリスクや責任の所在等を明らかにするとともに、マニュアルの作成等を通じて、業務の効率化を進める。</p> <p><具体的な取組></p> <ul style="list-style-type: none"> ・各課でのリスク、ムリ・ムダ・ムラの洗い出し ・リスク、ムリ・ムダ・ムラへの取組状況等の情報を各課へ提供 ・組織横断的又は全庁共通のリスクへの対応やムリ・ムダ・ムラの改善等について検討し、共通のルールや基準等の整備等を行うため、業務改善委員会を開催 					
目標	組織横断的又は全庁共通のリスクへの対応やムリ・ムダ・ムラの改善等について検討のうえ、共通のルールや基準の整備等を実施					
工程	当初予定	26年度	27年度	28年度	29年度	
		<p>各課でのリスク、ムリ・ムダ・ムラの洗い出し</p> <p>リスク、ムリ・ムダ・ムラへの取組状況等の情報を各課へ提供</p> <p>業務改善委員会の開催、共通のルールや基準等の整備等の実施</p>				
実績	進捗状況 (実績・見込)	26年度	27年度	28年度	29年度	
		<p>各課でのリスク、ムリ・ムダ・ムラの洗い出し</p> <p>25年度取組実績の把握、各課でのリスク、ムリ・ムダ・ムラの洗い出し</p> <p>各課でのムダ改善支援</p> <p>リスク、ムリ・ムダ・ムラへの取組状況等の情報を各課へ提供</p> <p>業務改善委員会の開催、共通ルールや基準等の整備等の実施</p> <p>定量指標の提示、各課での業務チェック支援</p>				
評価	26年度 B	課題	各課におけるリスク、ムリ・ムダ・ムラの洗い出しは定着してきているため、今後は、各課での課題の解決に資する効果的な取組をより一層推進していく必要がある。			
		改善策	改善のポイントやチェックリストを提供し、内部管理マネジメントに係る取組の趣旨の浸透を図り、各課の主体的な取組の継続と各局におけるモニタリングの定着を図るとともに、必要な支援を行う。			
評価基準		A: 目標を上回って達成 B: 目標を概ね達成 C: 未達成				
備考						